

Ⅱ 令和4年度の事業実施概要

1 事業の現況

兵庫県は、基幹道路八連携軸を中心とする道路交通網の整備を通じて、都市と多自然居住地域との交流促進、地域産業の振興、生活環境の高度化など県土の均衡ある発展と、地域文化の発展による地域の活性化に取り組んでいる。

当社は、兵庫県と連携して高速道路網整備の一翼を担い、基幹道路八連携軸を構成する播但連絡道路、遠阪トンネル運営・管理を行っている。また、有料道路利用者へのサービスの向上を図るため、播但連絡道路においてサービスエリア(SA)、パーキングエリア(PA)を整備している。

(1) 営業路線（2路線）

道 路 名		播但連絡道路（I期～V期）	遠 阪 ト ン ネ ル
区 間	起 点	姫路市的形町	朝来市山東町
	終 点	朝来市和田山町	丹波市青垣町
規 模	距 離	65.1 km	4.7 km（うちトンネル2.6 km）
	幅 員	6.5m（2車線）～14.0m（4車線）	7.0m（2車線）
	道路規格	第1種第3級及び4級	第1種第3級
供 用 開 始	一部 昭和48年11月1日 （その後、順次部分開通） 全線 平成12年5月27日	昭和52年5月25日 （改築）平成18年7月22日	
工 事 期 間	昭和45年度～平成12年度	昭和48年度～昭和52年度	
	ETC 平成19年度～平成20年度	改築 平成15年度～平成18年度	
総 事 業 費	1,821億8,600万円	111億2,000万円	
料 金 徴 収 期 間	昭和48年11月1日 ～令和24年10月21日	昭和52年5月25日 ～令和8年1月18日	
小 型 乗 用 車 / 観 光 バ ス 全 線 通 行 料 金	1,470円／3,980円	320円／890円	

(2) サービスエリア・パーキングエリア

名 称	市川サービスエリア	朝来サービスエリア	豊富パーキングエリア	和田山パーキングエリア
施設内容	レストラン、売店、自動販売機、トイレ、公衆電話等	レストラン、売店、自動販売機、トイレ、公衆電話等	コンビニエンスストア(南行のみ)、自動販売機(北行のみ)、トイレ、公衆電話等	自動販売機、トイレ等(南行きのみ)

2 営業路線の利用状況（令和4年度）

(1) 車種別交通量

年間交通量は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた令和2年度からは回復しつつある(前年比106%)。

(単位：台)

車 種 \ 路 線	播但連絡道路	遠阪トンネル	合 計
普通車・中型車	10,684,146	2,175,516	12,859,662
大型車・特大車	1,570,560	238,932	1,809,492
軽自動車・二輪自動車等	3,479,323	674,393	4,153,716
合 計	15,734,029	3,088,841	18,822,870
1日当たりの平均台数	43,107	8,463	51,570
対前年比(%)	105%	109%	106%
対平年比(%)	95%	98%	95%
対計画比(%)	99%	90%	97%

注1) 交通量は、料金所出口の有料通行車台数

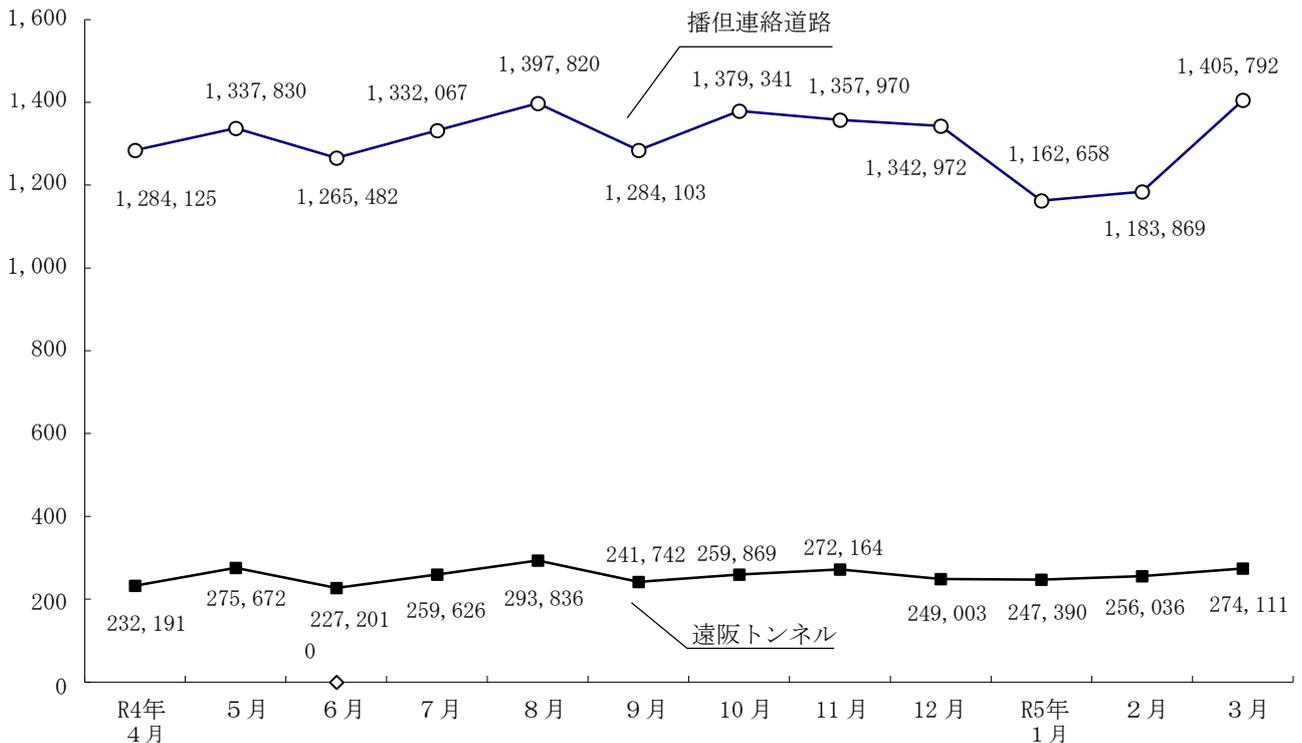
注2) 対平年比は、新型コロナウイルス感染症前の平成28年度から30年度の平均に対する比率

注3) 対計画比は、有料道路事業申請時の計画値(年度別交通量)に対する比率

(2) 月別交通量

(単位：台)

月	線	播但連絡道路	遠阪トンネル	合計
令和4年4月		1,284,125	232,191	1,516,316
5月		1,337,830	275,672	1,613,502
6月		1,265,482	227,201	1,492,683
7月		1,332,067	259,626	1,591,693
8月		1,397,820	293,836	1,691,656
9月		1,284,103	241,742	1,525,845
10月		1,379,341	259,869	1,639,210
11月		1,357,970	272,164	1,630,134
12月		1,342,972	249,003	1,591,975
令和5年1月		1,162,658	247,390	1,410,048
2月		1,183,869	256,036	1,439,905
3月		1,405,792	274,111	1,679,903
合計		15,734,029	3,088,841	18,822,870



(3) 料金収入

(単位：千円)

内 訳 \ 路 線	播但連絡道路	遠阪トンネル	合 計
現 金	311,146	57,761	368,906
クレジット等	4,549,911	841,187	5,391,098
回数券	—	63,107	63,107
合 計	4,861,056	962,055	5,823,111
1日当たりの平均料金収入	13,318	2,636	15,954
対前年比(%)	103%	109%	104%
対平年比(%)	94%	99%	95%
対計画比(%)	93%	84%	92%

注1) クレジット等には、各種クレジット、大口利用者の後納払いが含まれている
(遠阪トンネルはE T Cクレジットのみ利用可)

注2) 回数券は販売額

注3) 対平年比は、新型コロナウイルス感染症前の平成28年度から30年度の平均に対する比率

注4) 対計画比は、有料道路事業申請時の計画値(年度別料金収入)に対する比率

(4) 収支状況

令和4年度決算では、料金及び道路占用料等の収入は5,832百万円に対し、維持管理費等の費用は6,944百万円である。

(単位：千円)

内 訳 \ 路 線	播但連絡道路	遠阪トンネル	合 計
収 入 (A)	4,869,247	962,320	5,831,567
費 用 (B)	6,411,751 (4,525,357)	532,220	6,943,971 (5,057,577)
収支率($\frac{B}{A} \times 100$)	132円 (93円)	55円	119円 (87円)

注1) ()書は、播但連絡道路の橋梁等の大規模修繕、橋梁の耐震対策の費用を除いた金額を記載

3 附帯事業の営業手数料

サービスエリア等の営業委託による令和4年度営業手数料は、18百万円となっている。

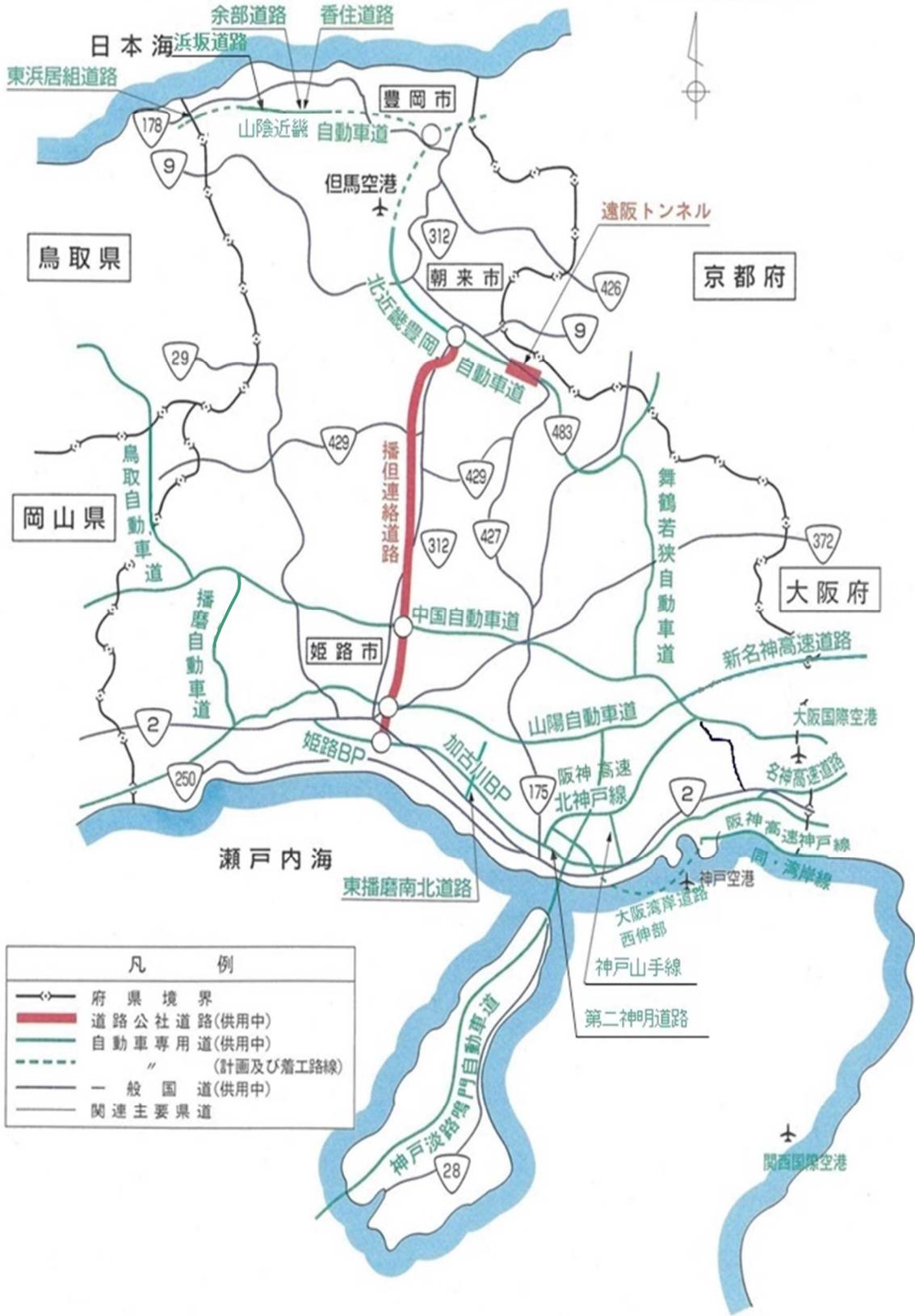
前年度に比べ売上額は増加したが、市川サービスエリアにおいては、営業事業者に対してコロナ禍支援（基本年額の撤廃、営業手数料率低減(食堂・売店・自販機)14.8%→9.9%)を行ったため、収入は対前年比2百万円の減額となった。

(単位：千円)

名 称	市川サービスエリア	豊富パーキングエリア	合 計
営業手数料	8,383	10,149	18,532
対 前 年 比	78%	105%	91%

注1) 朝来サービスエリアは、第三セクターの直営（道路占用）

兵庫県道路公社路線位置図



凡 例	
	府 県 境 界
	道路公社道路(供用中)
	自動車専用道(供用中)
	" (計画及び着工路線)
	一般国道(供用中)
	関連主要県道

[参考]

(1) 基幹道路八連携軸

県土の骨格を形成し、県全体の発展基盤となる基幹道路八連携軸は、日本海太平洋軸、播磨丹波但馬軸、播磨但馬軸、播磨因幡軸の南北4本、阪神播磨臨海軸、中国内陸軸、山陽内陸軸、日本海沿岸軸の東西4本の基幹軸から構成されている。

当会社が管理する播但連絡道路は播磨但馬軸として、遠阪トンネルは播磨丹波但馬軸の一部としての役割を担っている。

整備状況（令和5年4月現在）

（単位：km）

軸名称	供用中	事業中	未着手	合計
日本海沿岸軸	23.2（45.7%）	19.9（39.2%）	7.7（15.2%）	50.8
中国内陸軸	121.6（100.0%）	-	-	121.6
山陽内陸軸	127.8（100.0%）	-	-	127.8
阪神播磨臨海軸	141.3（63.1%）	24.1（10.8%）	58.5（26.1%）	223.9
播磨因幡軸	33.7（100.0%）	-	-	33.7
播磨但馬軸	94.6（93.0%）	7.1（7.0%）	-	101.7
播磨丹波但馬軸	52.2（68.1%）	7.5（9.8%）	17.0（22.2%）	76.7
日本海太平洋軸	180.3（100.0%）	-	-	180.3
合計	774.7（84.5%）	58.6（6.4%）	83.2（9.1%）	916.5

注）各路線の延長は兵庫県内の延長である。なお、ルートが決まっていない路線については想定延長としている

(2) 基幹道路八連携軸における公社管理路線の構成比

ア 播但連絡道路 65.1 km：播磨但馬軸 101.7 km

イ 遠阪トンネル 4.7 km：播磨丹波但馬軸 76.7 km

ウ 全体の構成比は、基幹道路八連携軸 916.5 kmに対し、計 69.8 kmで 7.6%を占めている。